

令和元年度 第2回逗子市総合計画審議会進行管理部会 会議概要

日時：令和元年7月10日（水）14時00分～16時00分

場所：市役所5階 第2会議室

出席者：

【部会員】倉田部会長、三原副部会長、佐藤部会員、藤井部会員、渡邊部会員、田宮部会員、田倉部会員

【事務局】福本経営企画部次長、仁科企画課主幹、四宮専任主査、金子主任（記録）

欠席者：磯部部会員

傍聴者：0人

資料：

- ・次第
- ・事業進行管理表
- ・個別計画進行管理総括表1
- ・個別計画進行管理総括表2
- ・基幹計画進行管理表
- ・審議スケジュール及び事業進行管理分担表

1 開会

2 審議

（1）リーディング事業の進捗状況等について（追加案件）

- 「土地利用方針の調査検討」について、事業進行管理表に基づき、事業評価（事業担当課の自己評価）が妥当かどうか審議した。
- 事業評価は妥当であると判断した。

（2）個別計画の進行管理について

- 事務局でとりまとめた事業進行管理表の＜審議会・懇話会等の意見＞欄について確認し、「逗子海岸保全活用事業」「国際交流推進事業」「非核平和推進事業」については、文言の一部修正をおこなった。他の事業については、修正は無く、進行管理部会の意見として内容が了承された。
- 一部修正をおこない承認された事業進行管理表は、別紙1「事業進行管理表」のとおり。
- 個別計画進行管理総括表2（6計画）について、審議を行った。審議会が妥当と考える評価区分を確認し、評価理由等の総括意見をもらった。
- 個別計画進行管理総括表1（6計画）について、審議を行った。各計画の目標【2022

年度】に対する評価について、市の自己評価と審議会等が妥当と考える評価区分は同じであったが、「商工業振興計画・小坪海浜地域活性化計画」目標 3、「市民自治推進計画」目標 4 及び目標 5、「情報化推進計画」目標 3「国際交流推進計画」目標 2 については、市の自己評価よりも審議会等が妥当と考える評価区分は低くなった。個別計画の評価 1 については、市の自己評価は概ね妥当であるとし、「情報化推進計画」については市の自己評価「㊤達成できた」に対し、「㊤ある程度達成できた」、「国際交流推進計画」については、「㊤ある程度達成できた」に対し、「○達成状況は十分とはいえない」と考え、個別計画の評価 1 は妥当とは言えないとした。

○審議会が妥当と考える評価区分、評価理由等の総括意見を取りまとめた個別計画進行管理総括表 2 は、別紙 2「個別計画進行管理総括表 2」のとおり。

○審議会が妥当と考える評価区分、評価理由等の総括意見を取りまとめた個別計画進行管理総括表 1 は、別紙 3「個別計画進行管理総括表 1」のとおり。

(3) 基幹計画の進行管理について

○基幹計画進行管理表（2 計画）について、審議を行った。総括評価については、「都市デザイン計画」は市の自己評価は妥当と判断したが、「市民主権プラン」については、市の自己評価「○ある程度達成できた」に対し、「△達成状況は十分とはいえない」と考え、総括評価は妥当とは言えないとした。

○審議会が妥当と考える評価区分、評価理由等の総括意見を取りまとめた基幹計画進行管理表は、別紙 4「基幹計画進行管理表」のとおり。

3 その他

○個別計画進行管理総括表 1、個別計画進行管理総括表 2 及び基幹計画進行管理表に対する意見等は事務局で取りまとめ整理し、個別計画進行管理総括表 1、個別計画進行管理総括表 2 及び基幹計画進行管理表に記載し、後日全部会員に内容を確認した上で進行管理部会会議の結果とする。

○進行管理部会会議の結果は、第 2 回総合計画審議会（8 月 27 日（火）14：00～）で部会長が報告する。

4 閉会